

〈米国(US)、EPO(EP)の特許和文抄録データについて〉

米国(US)、EPO(EP)の特許和文抄録として蓄積され、閲覧可能なデータの範囲及び内容は下記のとおりである。

名称	公報種別	蓄積範囲及び蓄積内容
米国公開特許明細書と文抄録	A1	2001年3月 - 2020年7月発行分 ・要部を抽出し翻訳、和文 1000 字程度 ・日本語の Patent ファミリーが存在しない公報が対象 2020年8月以降発行分 ・要部を抽出し翻訳、和文 500～1000 字程度 ・参照頻度が高い分類（IPC セクション A～D）の公報が対象 ・日本、中国又は韓国の Patent ファミリーが存在しない公報が対象（中国及び韓国の Patent ファミリーについては公報全文の翻訳文が蓄積されている）
米国特許明細書と文抄録	B2	1962年1月 - 2020年7月発行分 ・要部を抽出し翻訳、和文 1000 字程度 ・日本語の Patent ファミリーが存在しない公報が対象 2020年8月以降発行分 ・要部を抽出し翻訳、和文 500～1000 字程度 ・日本、中国又は韓国の Patent ファミリーが存在しない公報が対象（中国及び韓国の Patent ファミリーについては公報全文の翻訳文が蓄積されている）
欧州公開特許明細書と文抄録	A1	1978年12月 - 2020年7月発行分 ・要部を抽出し翻訳、和文 1000 字程度 ・日本語の Patent ファミリーが存在しない公報が対象 2020年8月以降発行分 ・要部を抽出し翻訳、和文 500～1000 字程度 ・日本、中国又は韓国の Patent ファミリーが存在しない公報が対象（中国及び韓国の Patent ファミリーについては公報全文の翻訳文が蓄積されている）